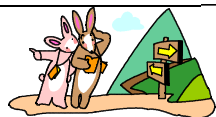




わたしたちの願い
広い心
強い体
篤き志

令和3年7月発行 第30号

県立南薩少年自然の家



集団宿泊学習の意義



所長 中村 智子

観測史上2番目に早い梅雨入りでしたが、7月11日によやく梅雨明け宣言。とたんに、セミの鳴き声が響き、日差しが強くなりました。相変わらずコロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中、東京五輪がスタートしました。間近では見ることができないけれど、TVにかじりついて各国選手団の素晴らしいプレーを、熱戦を、心に、記憶に残したい...そう思っています。

さて、今月末までに、「集団宿泊学習」で49校の小・中・義務教育学校等に御利用いただきました。学校の先生方・保護者等に御理解・御協力をいただきながら、大きな怪我等なく、無事に帰りのバスに乗り込み、バスの中から手を振ってくれる子どもたちを見送るとき、子どもたちにどのような思い出として残るのだろうか、心に残る支援ができたのだろうかと思ひながら、子どもたちに手を振り、バスを見送りました。

利用していただいた学校の先生から、「数年ぶりにこの行事を引率して、やはり子どもたちにとって大変有意義な活動なのだ実感しました。子どもたちは行事に向かう準備の段階からひとつひとつ話し合い、決めていく経験ができ、到着してからはいろいろな友達と協力することの難しさを体感することができました。私たちも、学校では見ることができない子どもの姿を見たり、普段話しかけてこない子が悩みを話してきたりと、得がたい体験をすることができました。」との感想をいただき、とてもうれしく、読んだ後、「そうなのよ、そこに気づいてくださった先生、ありがとう...」と一人つぶやいてしまいました。

私共、青少年社会教育施設は、それぞれの立地条件を活かし、自然体験をはじめとする体験活動を積極的に提供するほか、近年では特に、コミュニケーション能力低下や異年齢集団での交流不足等の青少年の現代的課題にも対応すること、学校の教育課程に位置付けられる、学校がより利用しやすいプログラムの開発等をより進めていくことが求められています。

本所での活動で、仲間を想い、声を掛け、支え合い、一つのことをやり遂げる達成感を味わい、自分の良さ、友達の良さをたくさん見つけ、自己有用感・所属感を高められる「集団宿泊学習」になるよう、9月から御利用いただく学校にも、職員一同心を込めて対応させていただきます。

南薩録 ～太陽に負けじと輝く花たち～



クサギ

キャンプ場で、白い可憐な花を咲かせています。ジャスミンのような甘い香りに惹かれ、アゲハチョウなどがやってきています。

塩性湿地に生育し、7月から8月にかけて黄色い花が咲く落葉低木です。



ハマボウ



みんなひとつべ!ふれあいなんさつ



体験活動や交流をとおして、協調性や適応力を身に付けることをねらいに、6月20日と7月25日に「みんなひとつべ!ふれあいなんさつ」を開催しました。今年度は、9家族29人が参加しました。1回目の6月20日は、輪ゴムやビー玉、フィルムケースなどを使い、どんな模様になるか想像しながら、楽しく藍染めのオリジナルTシャツづくりを行うことができました。2回目の7月25日は、みんなを笑顔にする絵画制作で100人の笑顔の似顔絵制作にチャレンジしました。一生懸命取り組む姿と出来上がりを喜ぶ姿がたくさん見られました。

～1回目「藍染めTシャツ作り」の様子～



どんな絞り模様ができるかな



いい感じにできたぞ



藍染めTシャツ完成!

～2回目「100人の笑顔の絵画制作」の様子～



親子で描き合いました



ヤングメイツも一緒に活動



パネルの完成!やったあ!



9・10月の主催事業



期 日	事業 名	対象・募集定員
9月4日(土)～5日(日)	防災ファミリーキャンプ	10家族 30人
9月18日(土)	なんさつの星空観望会 ～仲秋の名月を見よう～	県民100人
10月24日(日)	大人の一日遠足	成人 20人
10月31日(日)	秋のサイクリング ～吹上浜でビーチコーミング～	30人

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等で御確認ください。

〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家
899-3404 南さつま市金峰町高橋3252
(電話) 0993-77-2500
(FAX) 0993-77-1929
(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>



【鹿南少マスコット】
ペガちゃん